



平成19年(2007年)5月8日

各位

東京都品川区東品川2丁目4番11号
株式会社JALUX(ジャルックス)
代表取締役社長 岡崎 俊城
(東証1部 コード番号:2729)
お問い合わせ先 企画部長 城島 義之
(TEL03-5460-7233)

JALUXグループ中期経営計画の策定について

このたび、2008年3月期から2010年3月期(平成20年3月期~平成22年3月期)のJALUXグループ中期経営計画を策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

中期経営計画数値			
(連結ベース、百万円)			
・2010年3月期に 経常利益50億円 への到達を計画 ・2010年3月期に 配当性向30%程度 (連結ベース)を計画			
	2007年3月期 実績	2008年3月期 予想	2010年3月期 計画
売上高	114,133	120,000	150,000
営業利益	3,246	3,500	4,800
経常利益	3,516	3,700	5,000
経常利益率	3.1%	3.1%	3.3%
当期純利益	1,579	1,850	2,500
ROE (自己資本当期純利益率)	11.4%	12.0%	12.7%
ROA (総資産当期純利益率)	4.0%	4.1%	4.1%
EPS (1株当たり当期純利益)	124.01円	144.98円	195.92円
配当性向 (連結ベース)	24%	24%	30%

1. 企業理念

「幸せづくりのパートナー」

お客様の心豊かな生活のために、常に良質な商品・サービスをご提案することにより、広く社会に輝きをお届けしてまいります。

2. 経営姿勢

お客様に常に良質な商品・サービスを提供することにより会社を発展させ、その発展に伴い育成された長期安定的な利益成長力により企業基盤を強化し、顧客・株主・社員・社会への利益還元をはかってまいります。

- ① お客様中心 ----- お客様の満足の為に努力し、信頼の「幸せづくりのパートナー」を目指します。
- ② 株主重視 ----- 株主の皆様との長期的な関係を構築し、安定的利益還元をはかります。
- ③ 社員の幸せを大切に--- 社員と家族の幸せを大切にし、働きがいと誇りの持てる環境をつくります。
- ④ 企業の社会的責任 --- CSRを重視し事業活動に取り組むとともに、環境保護、社会貢献に努めます。

3. 中期事業戦略

航空関連事業を基盤に、生活提案事業(リテールビジネス、付加価値創造型ビジネス)における成長をはかってまいります。

航空関連事業

JALUX の基盤事業として、国内重工業向け航空機部品販売などをはじめとする、航空(空港)関連ビジネスに関わる競争力をもって、海外展開の強化・拡充をはかり、そのノウハウと専門性において世界最高水準を目指してまいります。

生活提案事業(生活関連・顧客サービス)

通信販売、空港店舗、ライフデザイン(リゾート・不動産・保険・介護)などのリテールビジネスにおいて、顧客満足度、ブランド価値、クオリティ、オリジナリティ等の向上をはかり、他社との効果的な提携も視野に、顧客の拡大と、一般市場における商圏拡充を目指してまいります。

また、商社機能を中心とする、食品、雑貨、不動産開発、環境関連ビジネス等においては、川上・川下への展開を伴う高付加価値モデルを拡大し、顧客価値の高い商品と専門性の高いサービスにより競争力を高め、付加価値創造のプロフェッショナルを目指してまいります。

4. 中期増益計画

今中期期間においては、資本構成の変化(双日㈱の資本参加)等に鑑み、将来の大きな飛躍へ向けた新たな収益基盤の構築期間と位置付け、既存中期計画における**経常利益50億円**への到達年度を、**2010年3月期**に再設定し、さらに、2012年3月期を目途に**経常利益80億円**レベルへの到達を計画いたします。

なお、**2010年3月期**までの**増益額は約 15 億円**(対2007年3月期経常利益ベース)の計画値となりますが、その内訳は概ね以下のとおりです。

航空関連事業

国内重工業向け航空機部品事業の拡充、国内外空港インフラ関連の機械・資材、航空・鉄道・船舶向け客室用品・制服類、免税品等の企画販売拡充により、**約4億円**の増益を見込みます。

生活提案事業(生活関連・顧客サービス)

一般消費者向け通信販売(カタログ、WEB)、空港店舗、ライフデザインなどのリテールビジネス拡充により**約8億円**、食品・ワイン等の輸入卸し販売、法人向けセールスプロモーション関係(雑貨・メディア)企画販売の拡充により**約3億円**の増益を見込みます。

以上